

ブロックのつどい 「ナガノトマト学習会」

2月21日 第6地域・塚戸ブロック委員会

久しぶりに学習会を開催することができました。講師は、(株)ナガノトマトの上村萌さん。トマトジュースやケチャップの良さ、そして産地の様子などクイズを交えて楽しく伺いました。加工用トマトと生食用トマトの違いやルーツ、育て方など、興味を引く内容が多く、参加者からも「商品をこれからも購入して応援したい」との声が多くありました。

ブロックのつどいとして、「今年度の活動と次年度の予定」を報告しました。コロナ禍のため、組合員同士の話し合いなどができなかったのが残念でした。



「折り鶴」がなぜ平和の象徴になったのか考えよう!!

2月16日 第7地域委員会



絵本「海を渡った折り鶴」*の朗読は、命の大切さを改めて考える機会となりました。朗読を聞いて、平和への思いを語る人、千羽鶴にまつわるお話を語る人、平和を願い作った折り鶴を見せてくださった参加者もいました。後半は東都人材バンク・遠藤栄里子さんの指導の下、プリザーブドフラワーアレンジメントに挑戦。全員同じ材料でも、出来上がりは十人十色。それぞれがオリジナルアレンジを楽しみ、最後に「折り鶴」を飾って完成させました。

絵本「海を渡った折り鶴」*の朗読は、命の大切さを改めて考える機会となりました。朗読を聞いて、平和への思いを語る人、千羽鶴にまつわるお話を語る人、平和を願い作った折り鶴を見せてくださった参加者もいました。後半は東都人材バンク・遠藤栄里子さんの指導の下、プリザーブドフラワーアレンジメントに挑戦。全員同じ材料でも、出来上がりは十人十色。それぞれがオリジナルアレンジを楽しみ、最後に「折り鶴」を飾って完成させました。



*平和記念公園「原爆の子の像」(佐々木禎子さんの兄が、ニューヨーク同時多発テロの犠牲者に、禎子さんが折りを入れて折った鶴を届けたお話。)

サポーターとメーカーをつなぐオンライン交流会

2月15日 第2地域委員会

地域活動のお手伝いを担うサポーターに東都生協のメーカーを知ってもらうため、静岡うなぎ漁業協同組合・水谷洗喜さん、(株)トクスイコーポレーション・塚原充さんとのオンライン交流会を開催。指定生産者が大切に育てたうなぎが私たちに届くまでがよく分かり、バーチャル工場見学では香ばしく焼かれるうなぎに思わず喉が鳴りました。今年度は集字型企画ができず、サポーターの出番もなし。「次は訪問して実際に見たい」と、みんながコロナの終息を願います。空いている時間で無理なく活動のお手伝いができるサポーター、興味のある方はご登録を!!



焼きには東都国産丸大豆しょうゆを使用



理事会報告
(抜粋)

【報告事項】(抜粋)
●2021年度第10回定例理事会(2022年2月17日開催)

【審議事項】●2022年度組合員活動に関する確認事項

●50周年実行委員会設置の件

●災害ボランティア登録制度「確認」の件

●就業規則の一部改正の件

●商品活動関連報告

●2021年度平和と募金の取り組み報告および2022年度平和と募金活用計画の件

●2021年度 第2回総代会議の開催に関する件

●2022年度予算編成の進捗状況報告の件

●2021年度役員評価委員会設置と委員確認の件

今後の理事会日程(予定) 5月24日(火)・26日(木)

2月のわたしたち

2022年2月20日現在 ※[]内は前年比

組合員数	257,522人	[102.9%]
加入	6,872人	[35.9%]
脱退	8,237人	[99.1%]
総事業高	33,579,769千円	[96.0%]
共同購入事業	32,314,083千円	
弁当配食事業	327,656千円	
生活文化事業	155,088千円	
生活支援事業	73,788千円	
その他事業	709,154千円	
出資金	6,644,083千円	[100.9%]
1人あたりの出資金	25,800円	[97.3%]
1人あたりの利用高	6,195円	[96.4%]

「ウクライナ緊急募金」へのご協力をお願いします!

東都生協はロシアが2月24日に開始したウクライナへの軍事侵攻に対して、ロシア・プーチン大統領およびガルージン駐日大使宛てに3月2日付で抗議文を送付しました。抗議文全文は東都生協ホームページ、または右の二次元コードからご覧ください。



ウクライナの方々へ一刻も早い人道支援が必要と考え、緊急募金を行っています。募金は、国際連合世界食糧計画WFP協会を通じ、ウクライナ国内や近隣諸国へ避難しているの方々への食料支援に活用されます。

募金はOCR注文書、インターネット注文、電話注文などで

【受付期間】2022年3月28日(月)~8月26日(金)

【募金方法】OCR注文書の特別企画注文欄「商品(申込)番号」に以下の6桁番号をご記入の上、「数量」欄に募金口数をご記入ください(1口200円)。

商品(申込)番号: 365947

※インターネット注文、スマホ注文アプリ「スマ注」、電話注文でも同様に募金ができます。

※募金は寄附金控除の対象となりません。募金の領収書発行はできませんのでご了承ください。

第48回 通常総代会

傍聴について

第48回通常総代会については、現在6月16日(木)開催の予定で進めていますが、傍聴の受け入れは「中止」とさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、皆さまの健康と安全確保のため、何とぞご理解くださいますようお願いいたします。

第18回 平和のつどい

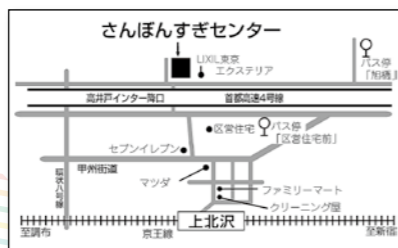
かなで 奏でよう 平和のしらべ
とどけ 届けよう 平和のメッセージ

日時 7月31日(日) 午前・午後の2回開催
※ステージ企画は事前申し込み制になります

会場 東都生協さんぼんすぎセンター

ステージ企画: チェロミニコンサート、お話会(被爆証言、戦争体験 文朗読会) ※動画配信あり

展示企画: 「原爆と人間」パネル展示 (見学自由、無料)



(京王線 上北沢駅下車 徒歩7分)

世界では理不尽な戦争が起きてしまいました。今、改めて平和の大切さへ思いを馳せ、私たちの願いをつなげていきましょう。 ※新型コロナウイルス感染症対策、天候不順などにより、急遽開催中止とする場合もあります。詳しくは、組合員情報紙「ワオ」第365号(6/20週配付)をご覧ください。

「平和」をテーマにした 写真を募集!

あなたの気持ちがほっとする写真(家族、花、自然など)を募集します。スマホで撮影した写真もOK! ※詳しくは、組合員情報紙「ワオ」第365号(6/20週配付)をご覧ください。

Pick up!

オンライン おしゃべりパーティー

2月8日 江東西ブロック委員会・江戸川センター

当日まで飲まない約束としました。オンラインパーティーでは、簡単な自己紹介の後、森本センター長おすすめの方法でグラスに注ぎ、画面越しにみんなで乾杯。この時、しょうがの香りたっぷりの初めての味に、皆さんの驚きの表情を見ることができました。試飲後はセンター長からの商品説明や、参加者の感想を聞く交流タイムが設けられました。「国産の有機しょうがが使用できるのは嬉しい」と言っています。国産の有機しょうがが使用できるのは嬉しい「しょうがの存在感たっぷり」子どももおいしいと言っています。評判は上々。また、「会場企画だったら来られなかったが、オンラインだから参加できた。こういう企画があるのを初めて知った」という参加者や、30代、40代のお子さん同伴の参加者も…。江東西ブロック委員長は「オンライン企画はブロック委員会だけでは難しいけれど、センターと協力したことで開催が可能になりました。会場での商品試食ができない今、離れていても臨場感ある試食会ができて良かった」と喜んでいました。

◆センター長おすすめの飲み方
底にたまったジンジャーを浮かせるために、逆さにする感じで軽く振る。中身を見てもらいたいでグラスに注ぐこと!



江戸川センターとのコラボで開催したオンライン企画。事前に参加者の自宅に、資料と一緒に東都生協の商品(国産有機しょうがを使用した有機ジンジャーエール)を届け、